

(令和6年3月29日発表)

静岡市立芹沢銈介美術館企画展

「染色家の絵心 せりぎわけいすけ 芹沢銈介の肉筆画」の開催

◆ アピールポイント	“芹沢の型染の世界。それは「絵」からはじまった。” 芹沢銈介の肉筆画を約40点ご紹介します。
◆ 日時・期間	令和6年4月2日(火)～6月16日(日) (開館時間9:00～16:30)
◆ 場 所	静岡市立芹沢銈介美術館(静岡市駿河区登呂五丁目10-5)
◆ 内容など	<p>少年のころから絵を得意とし、画家を夢見ていた芹沢銈介。晩年になると「ガラス絵」や「板絵」などの絵画作品も積極的に制作しました。また作品のアイデアを即興的に描いた絵を貼りこんだ「手控帖」は、画家バルテュスが「芹沢は魔法の手を持っている」と絶賛したほどでした。この展覧会では、ガラス絵、板絵、手控帖など芹沢の絵画作品約40点をご紹介します。</p> <p>展示室の後半には、芹沢銈介の収集品から、インド、エチオピア、ルーマニア、メキシコなどの「世界の絵画」約50点を展示します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  </div> <p style="text-align: center;">企画展ポスター</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;">    </div> <p style="text-align: center;">油絵「ざくろ」(1921ころ) ガラス絵「シーサー」(1975) 板絵「染人集る」(1980ころ)</p>
◆ 観 覧 料	<p>一般420円／高・大生260円／小・中100円／未就学児無料 ※静岡市在住の70歳以上の方、小・中学生(通学含む)無料 ※障がい者手帳等の提示により本人および同伴者1名無料</p>

別紙資料 有・

ぜひ取材をお願いします。

■HP <https://www.seribi.jp>

【問合せ】 静岡市立芹沢銈介美術館
 (駿河区登呂五丁目10-5)
 田中・山田